

<p>国鉄改革完遂！ 当たり前の労働運動を 前進させよう！ JR 東海労に 結集しよう！</p>	<p>J R 東海労</p>	<p>静岡</p>	<p>J R 東海労働組合静岡地方本部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町68 番地 N T T 054-284-3608 発行責任者 半場弘恭 2021年10月5日 No.5</p>
--	-----------------------------	-----------	--

出場状況把握機能の 施行は問題だ！！

会社は、出場遅延防止として運転士・車掌の端末を活用して出場状況を把握するようにしている。

しかし、出場確認の端末操作を労外終了10分前から労外終了1分後までに行うとしている。

そこで問題です。

端末を操作する時間はどうなっているのでしょうか？

労外で行なえば労働時間が発生します。

労外以降には端末操作の時間は盛られていません。（現在の出場タップは早め出場の場で行う事が出来ますが、新機能では労外終了1分後までとなってしまう）

労外が1～2分の短い場合でもやらなければなりません。

列車遅延やダイヤ乱れの時はどうなるのでしょうか？

出区等で早めに出場している場合、歩行時にやる事になるのでしょうか？

乗務員はもちろん当直の作業も増えます。

**皆さん！「出来てしまうから」と受け入れてしま
 うと、どんどん労働強化になってしまいますよ！**

**J R 東海労は出場状況把握機能の施行中止を
 求めて申第2号で申し入れました。**